２０２６年度

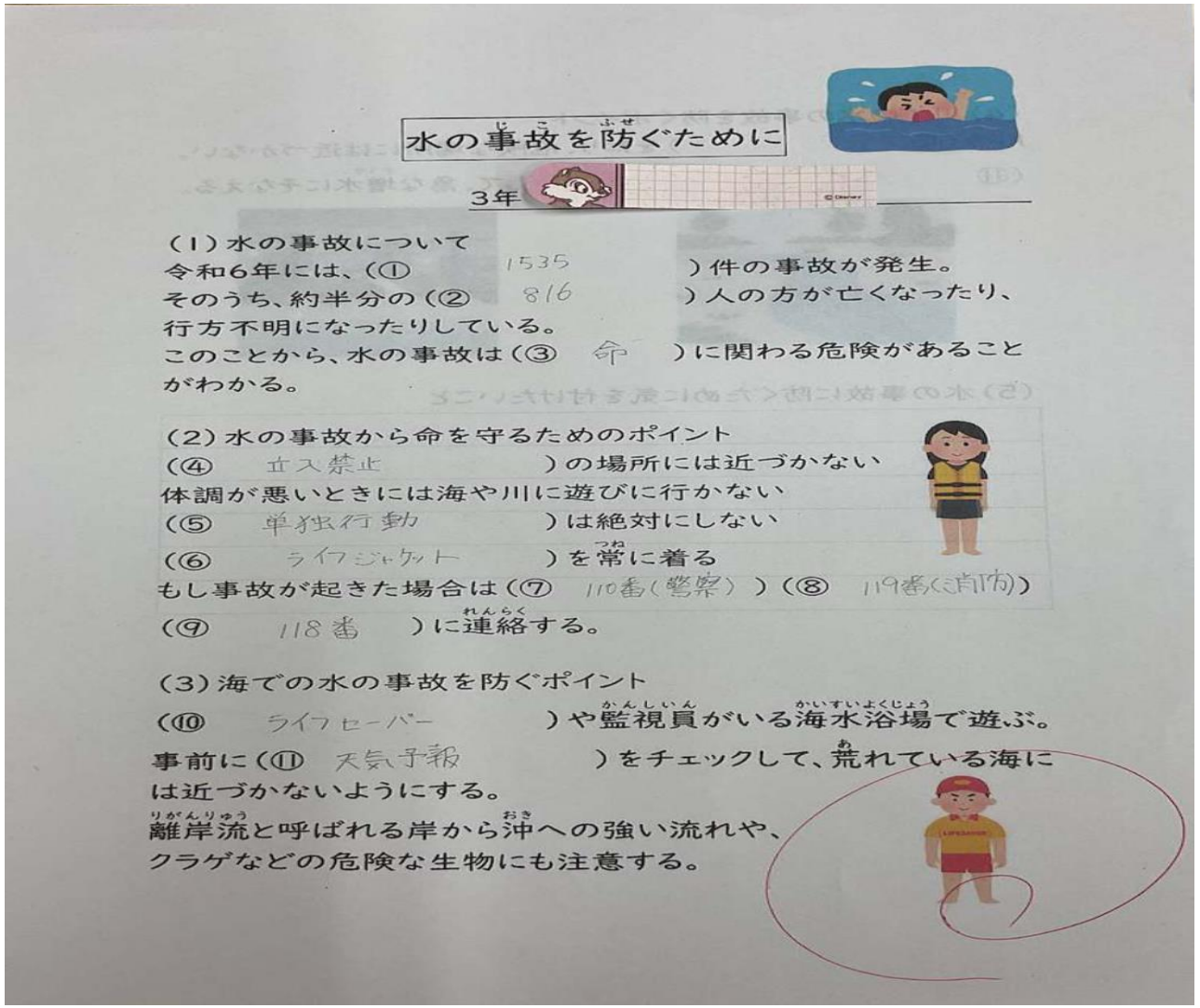
授業実践ギャラリー

足立特別支援学校



水泳

今年度はプールに入水できる日が少なかったため、水での事故を防ぐためにはどうすればよいか、自分たちにできることは何か、を考える授業を実施しました。



水の事故を防ぐために

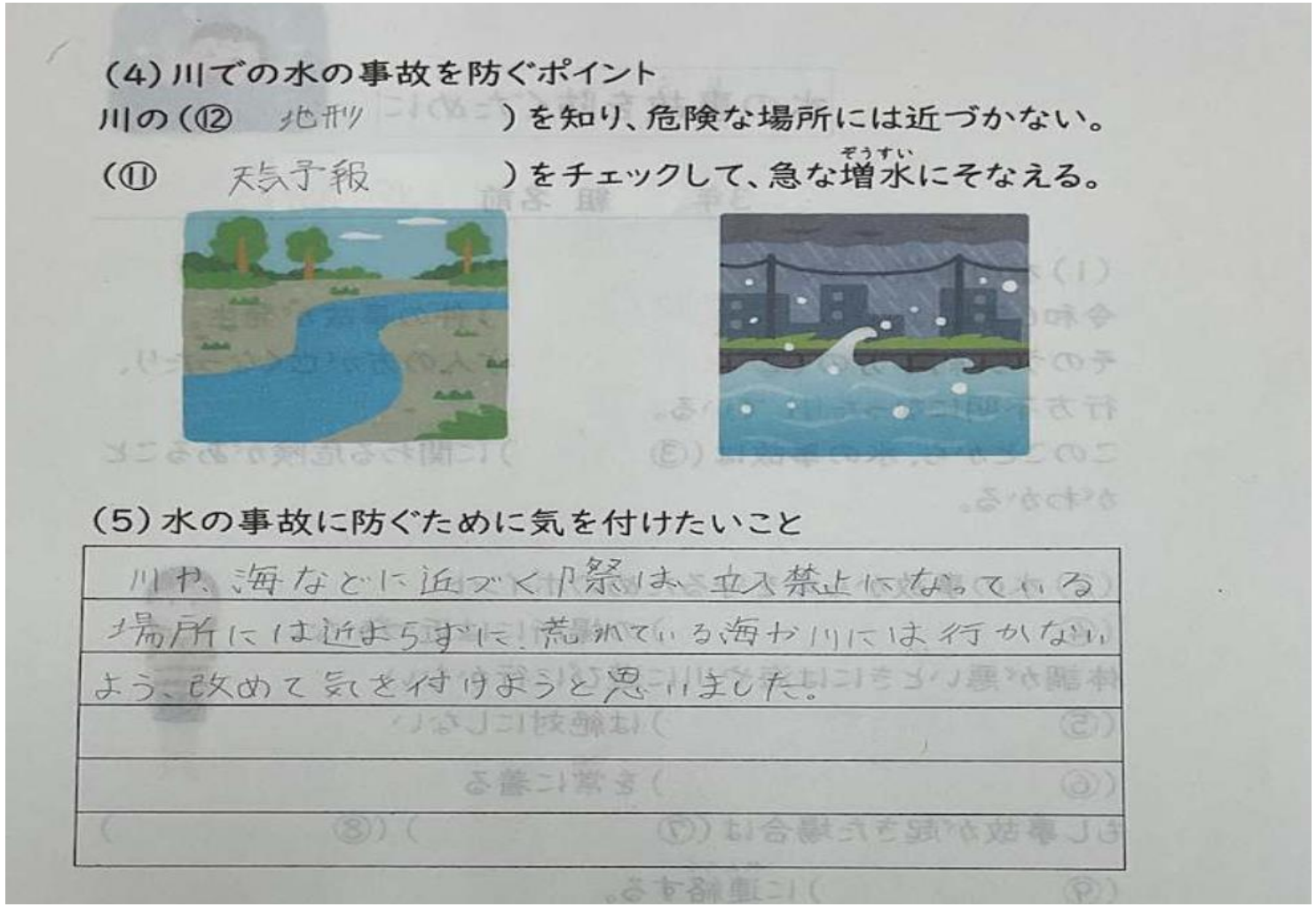
3年

（1）水の事故について
令和6年には、（① 1535 ）件の事故が発生。
そのうち、約半分の（② 816 ）人の方が亡くなったり、行方不明になったりしている。
このことから、水の事故は（③ 命 ）に関わる危険があることがわかる。

（2）水の事故から命を守るためのポイント
（④ 立入禁止 ）の場所には近づかない
体調が悪いときには海や川に遊びに行かない
（⑤ 単独行動 ）は絶対にしない
（⑥ ライフジャケット ）を常に着る
もし事故が起きた場合は（⑦ 110番（警察） ）（⑧ 119番（消防） ）
（⑨ 118番 ）に連絡する。

（3）海での水の事故を防ぐポイント
（⑩ ライフセーバー ）や監視員がいる海水浴場で遊ぶ。
事前に（⑪ 天気予報 ）をチェックして、荒れている海には近づかないようにする。
離岸流と呼ばれる岸から沖への強い流れや、クラゲなどの危険な生物にも注意する。

授業の最後は安全にマリンスポーツを楽しむために、気を付けたいことを各自で考えました。どの生徒も授業の内容を受け、自分の考えを記入することができました。



(4) 川での水の事故を防ぐポイント

川の(⑫ 地形)を知り、危険な場所には近づかない。

(⑪ 天気予報)をチェックして、急な増水(ぞうすい)にそなえる。

(5) 水の事故に防ぐために気を付けたいこと

川や、海などに近づく時は、立入禁止になっている場所には近よらずに、荒れている海か川には行かないよう、改めて気を付けようと思いました。